

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 25年2月期2Q | 53,450,800株 | 24年2月期 | 53,450,800株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年2月期2Q | 1,039,733株 | 24年2月期 | 1,983,103株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 25年2月期2Q | 52,140,271株 | 24年2月期2Q | 51,468,018株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成24年5月15日付で、簡易株式交換により日本フード株式会社を完全子会社としております。これにより、平成25年2月期第1四半期決算より連結決算へ移行しました。

また、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| (4) 追加情報 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 10 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 10 |
| (6) セグメント情報等 | 10 |
| (7) その他 | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

第1四半期連結会計期間に完全子会社とした日本フード株式会社(以下「日本フード」という。)の株式みなし取得日を、第1四半期連結会計期間の末日としているため、連結業績には日本フードの第1四半期累計期間の業績は含めておりません。また、当第2四半期連結累計期間は、連結初年度にあたるため、前年同四半期の数値及びこれに係る対前年同四半期増減率等の比較分析は行っておりません。

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、対外経済の減速に起因する外需のマイナスを震災復興需要やエコカー財政支援による個人消費等の内需がカバーし、景気はかろうじて回復軌道を迎りましたが、欧州債務問題や円高基調が景気に及ぼす影響は依然として大きく懸念され先行き不透明な状況となっております。

流通業界におきましても、厳しい雇用・所得環境が続く消費増税も見込まれる状況下、消費者の生活防衛意識は強く、業種を超えた顧客獲得競争は更に激化しております。

こうした厳しい経営環境下、当社は『お客様からも社会からも従業員からも「ライフっていいねえ!」と言われる会社の実現』に向けて、当連結会計年度よりスタートした第四次中期3ヵ年計画において策定した『働き方の改革』と「出店」、「商品」、「顧客満足」、「次世代対応」及び「コスト適正化」の『5つの戦略』における各種の施策に取り組むとともに、惣菜部門の一層の強化を図るため、平成24年5月15日付で簡易株式交換により、食料品の製造・販売を行っている日本フードを完全子会社といたしました。

また、株式会社ヤオコーとの間で、お互いの強みを活かし、安定した成長を図るため、平成24年5月15日に業務提携の検討について合意し、商品開発、災害時対応、資材調達等必要な分野について協議しております。

当第2四半期連結累計期間に新規店舗として、3月に西田辺店(大阪府)、大倉山店(神奈川県)及び落合南長崎駅前店(東京都)、5月に塩草店(大阪府)、6月に練馬中村北店(東京都)、太融寺店(大阪府)、7月に子母口店(神奈川県)の7店舗を出店いたしました。

既存店舗につきましては、4月になんば店別館「LIFE pulari(プラリ)」(大阪府)を増床開店するとともに、大泉学園駅前店、大船店、川崎京町店、庄内店、福崎店、浅草店の計6店舗を改装いたしました。

当社グループの業績につきましては、既存店舗が苦戦を強いられる中、新規店舗及び既存店舗の改装が寄与したことに加え、売上拡大に向けた販売促進の各種施策の着実な実行により、営業収益は2,587億36百万円となりました。一方、利益面につきましては、競争激化等による既存店舗の営業総利益の減少、新規店舗・改装店舗の償却費、一時経費の増加等により、営業利益は31億30百万円、経常利益は31億円、四半期純利益は16億56百万円となりました。

部門別売上高は、生鮮食品部門が981億90百万円、一般食品部門1,092億87百万円、生活関連用品部門235億73百万円、衣料品部門147億79百万円、テナント部門53億38百万円となりました。

なお、当社グループは、小売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、1,733億72百万円となりました。

流動資産は、411億94百万円となりました。主な内訳としましては、商品及び製品が199億28百万円、現金及び預金が84億31百万円、売掛金が27億41百万円であります。

固定資産は、1,321億77百万円となりました。主な内訳としましては、減価償却後の有形固定資産が888億93百万円、無形固定資産が26億30百万円、投資その他の資産が406億53百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、1,216億1百万円となりました。主な内訳としましては、買掛金が330億28百万円、短期借入金及び長期借入金の合計が536億56百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、517億71百万円となりました。主な内訳としましては、利益剰余金が321億75百万円であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、83億31百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は、82億50百万円となりました。これは主として非資金性損益項目である減価償却費が39億33百万円、仕入高の純増などによる仕入債務の増加が34億83百万円、税金等調整前四半期純利益が29億98百万円となった一方、たな卸資産の増加が14億43百万円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は、76億13百万円となりました。これは主として新規店舗及び既存店舗の改装による支出が70億49百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は、32億1百万円となりました。これは主として長期借入れによる収入が34億50百万円あったものの、長期借入金の返済による支出が53億16百万円、自己株式の取得による支出が8億円、配当金の支払額が6億17百万円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の業績予想につきましては、平成24年9月21日に発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載しております通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

当第2四半期連結会計期間
 (平成24年8月31日)

| | |
|---------------|---------|
| 資産の部 | |
| 流動資産 | |
| 現金及び預金 | 8,431 |
| 売掛金 | 2,741 |
| 商品及び製品 | 19,928 |
| 原材料及び貯蔵品 | 119 |
| その他 | 9,977 |
| 貸倒引当金 | △2 |
| 流動資産合計 | 41,194 |
| 固定資産 | |
| 有形固定資産 | |
| 建物及び構築物（純額） | 53,079 |
| 土地 | 23,058 |
| その他（純額） | 12,754 |
| 有形固定資産合計 | 88,893 |
| 無形固定資産 | 2,630 |
| 投資その他の資産 | |
| 差入保証金 | 28,042 |
| その他 | 12,611 |
| 投資その他の資産合計 | 40,653 |
| 固定資産合計 | 132,177 |
| 資産合計 | 173,372 |
| 負債の部 | |
| 流動負債 | |
| 買掛金 | 33,028 |
| 短期借入金 | 20,469 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 10,588 |
| 未払法人税等 | 1,453 |
| 賞与引当金 | 2,238 |
| 販売促進引当金 | 1,939 |
| その他 | 13,298 |
| 流動負債合計 | 83,014 |
| 固定負債 | |
| 長期借入金 | 22,599 |
| 退職給付引当金 | 4,368 |
| 役員退職慰労引当金 | 323 |
| 資産除去債務 | 2,699 |
| その他 | 8,594 |
| 固定負債合計 | 38,586 |
| 負債合計 | 121,601 |

(単位：百万円)

当第2四半期連結会計期間
(平成24年8月31日)

| | |
|---------------|---------|
| 純資産の部 | |
| 株主資本 | |
| 資本金 | 10,004 |
| 資本剰余金 | 11,475 |
| 利益剰余金 | 32,175 |
| 自己株式 | △1,811 |
| 株主資本合計 | 51,843 |
| その他の包括利益累計額 | |
| その他有価証券評価差額金 | △127 |
| 土地再評価差額金 | 56 |
| その他の包括利益累計額合計 | △71 |
| 純資産合計 | 51,771 |
| 負債純資産合計 | 173,372 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日) |
|-----------------|---|
| 売上高 | 251,168 |
| 売上原価 | 184,402 |
| 売上総利益 | 66,766 |
| 営業収入 | 7,567 |
| 営業総利益 | 74,333 |
| 販売費及び一般管理費 | 71,203 |
| 営業利益 | 3,130 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 120 |
| 受取配当金 | 60 |
| その他 | 153 |
| 営業外収益合計 | 334 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 332 |
| その他 | 32 |
| 営業外費用合計 | 364 |
| 経常利益 | 3,100 |
| 特別利益 | |
| 負ののれん発生益 | 178 |
| その他 | 0 |
| 特別利益合計 | 178 |
| 特別損失 | |
| 減損損失 | 173 |
| その他 | 107 |
| 特別損失合計 | 280 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,998 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,219 |
| 法人税等調整額 | 121 |
| 法人税等合計 | 1,341 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,656 |
| 四半期純利益 | 1,656 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日) |
|-----------------|--|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | | 1,656 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | △159 |
| その他の包括利益合計 | | △159 |
| 四半期包括利益 | | 1,497 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | | 1,497 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間
(自 平成24年3月1日
至 平成24年8月31日)

| | |
|----------------------|--------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,998 |
| 減価償却費 | 3,933 |
| 減損損失 | 173 |
| 負ののれん発生益 | △178 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 255 |
| 販売促進引当金の増減額 (△は減少) | 181 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | 87 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | △27 |
| 受取利息及び受取配当金 | △180 |
| 支払利息 | 332 |
| 固定資産除却損 | 51 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △479 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △1,443 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 3,483 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △69 |
| その他 | 1,863 |
| 小計 | 10,981 |
| 利息及び配当金の受取額 | 136 |
| 利息の支払額 | △323 |
| 法人税等の支払額 | △2,544 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 8,250 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 定期預金の預入による支出 | △100 |
| 定期預金の払戻による収入 | 100 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △7,049 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 1 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △183 |
| 貸付けによる支出 | △522 |
| 差入保証金の差入による支出 | △713 |
| 差入保証金の回収による収入 | 851 |
| その他 | 1 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △7,613 |

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間
 (自 平成24年3月1日
 至 平成24年8月31日)

| | |
|------------------------|--------|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △361 |
| 長期借入れによる収入 | 3,450 |
| 長期借入金の返済による支出 | △5,316 |
| リース債務の返済による支出 | △556 |
| 配当金の支払額 | △617 |
| 自己株式の取得による支出 | △800 |
| セール・アンド・リースバック取引による収入 | 1,000 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △3,201 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △2,565 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 9,623 |
| 新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高 | 1,273 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 8,331 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年4月10日開催の取締役会決議に基づき、平成24年5月15日付で、日本フードを完全子会社とする簡易株式交換を実施しました。これにより、第1四半期連結会計期間において、資本剰余金が528百万円、自己株式が2,333百万円減少しております。この結果、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が11,475百万円、自己株式が△1,811百万円となっております。

(6) セグメント情報等

当社は、平成24年5月15日付で、簡易株式交換により日本フードを完全子会社としております。これにより、日本フードを連結の範囲に含めております。

なお、日本フードは、食料品の製造・販売を行っており、販売先は当社に限定されていることから、当社グループが、食料品を中心に生活関連用品及び衣料品等の販売を主体としたスーパーマーケットを経営する小売事業の単一セグメントであることに変更はなく、記載を省略しております。

(7) その他

第1四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しているため、前事業年度に係る(要約)貸借対照表及び前第2四半期累計期間に係る四半期損益計算書、四半期キャッシュ・フロー計算書を掲載しております。

(1) (要約)貸借対照表

(単位：百万円)

| | | 前事業年度 (平成24年2月29日) |
|---------------|--|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | | 9,723 |
| 売掛金 | | 2,262 |
| 商品 | | 18,480 |
| 貯蔵品 | | 72 |
| その他 | | 12,072 |
| 貸倒引当金 | | △2 |
| 流動資産合計 | | 42,608 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | | 46,982 |
| 土地 | | 23,058 |
| その他(純額) | | 14,202 |
| 有形固定資産合計 | | 84,243 |
| 無形固定資産 | | 2,803 |
| 投資その他の資産 | | |
| 差入保証金 | | 29,165 |
| その他 | | 12,410 |
| 投資その他の資産合計 | | 41,575 |
| 固定資産合計 | | 128,622 |
| 資産合計 | | 171,231 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | | 29,881 |
| 短期借入金 | | 20,830 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | | 10,781 |
| 未払法人税等 | | 2,758 |
| 賞与引当金 | | 1,933 |
| 販売促進引当金 | | 1,757 |
| その他 | | 13,428 |
| 流動負債合計 | | 81,371 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | | 24,272 |
| 退職給付引当金 | | 4,270 |
| 役員退職慰労引当金 | | 348 |
| 資産除去債務 | | 2,370 |
| その他 | | 8,711 |
| 固定負債合計 | | 39,972 |
| 負債合計 | | 121,343 |

(単位：百万円)

| 前事業年度 | |
|--------------|---------|
| (平成24年2月29日) | |
| 純資産の部 | |
| 株主資本 | |
| 資本金 | 10,004 |
| 資本剰余金 | 12,003 |
| 利益剰余金 | 31,136 |
| 自己株式 | △3,344 |
| 株主資本合計 | 49,800 |
| 評価・換算差額等 | |
| その他有価証券評価差額金 | 31 |
| 土地再評価差額金 | 56 |
| 評価・換算差額等合計 | 87 |
| 純資産合計 | 49,888 |
| 負債純資産合計 | 171,231 |

(2) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日) |
|---------------------|---|
| 売上高 | 241,187 |
| 売上原価 | 177,062 |
| 売上総利益 | 64,124 |
| 営業収入 | 7,370 |
| 営業総利益 | 71,494 |
| 販売費及び一般管理費 | |
| 給料手当及び賞与 | 24,235 |
| 賞与引当金繰入額 | 2,080 |
| 退職給付費用 | 570 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 15 |
| その他 | 38,777 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 65,678 |
| 営業利益 | 5,816 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 148 |
| 受取配当金 | 21 |
| その他 | 124 |
| 営業外収益合計 | 294 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 391 |
| その他 | 24 |
| 営業外費用合計 | 415 |
| 経常利益 | 5,695 |
| 特別損失 | |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 699 |
| 災害による損失 | 256 |
| 転貸損失 | 128 |
| 固定資産除却損 | 55 |
| 減損損失 | 45 |
| 店舗閉鎖損失 | 13 |
| 特別損失合計 | 1,199 |
| 税引前四半期純利益 | 4,495 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,242 |
| 法人税等調整額 | △249 |
| 法人税等合計 | 1,992 |
| 四半期純利益 | 2,502 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日) |
|-----------------------|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税引前四半期純利益 | 4,495 |
| 減価償却費 | 3,523 |
| 減損損失 | 45 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 699 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 207 |
| 販売促進引当金の増減額 (△は減少) | 150 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | 72 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | 15 |
| 受取利息及び受取配当金 | △170 |
| 支払利息 | 391 |
| 固定資産除却損 | 55 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △265 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 3,482 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △154 |
| その他 | 1,819 |
| 小計 | 14,369 |
| 利息及び配当金の受取額 | 132 |
| 利息の支払額 | △372 |
| 法人税等の支払額 | △2,251 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 11,876 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 定期預金の預入による支出 | △100 |
| 定期預金の払戻による収入 | 100 |
| 有価証券の償還による収入 | 5 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △4,914 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △210 |
| 貸付けによる支出 | △184 |
| 差入保証金の差入による支出 | △606 |
| 差入保証金の回収による収入 | 540 |
| その他 | 115 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △5,254 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △4,701 |
| 長期借入れによる収入 | 4,960 |
| 長期借入金の返済による支出 | △7,649 |
| リース債務の返済による支出 | △383 |
| 配当金の支払額 | △515 |
| 自己株式の取得による支出 | △0 |
| セール・アンド・リースバック取引による収入 | 1,000 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △7,289 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △667 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 10,331 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 9,663 |